

理学部セミナーのご案内

プロセス化学を指向する革新的縮合反応の開発

田辺 陽 教授

関西学院大学理工学部

日時:平成23年9月9日(金) 午後 4時15分 ~ 5時15分

場所:兵庫県立大学理学部研究棟 739談話室

要旨: 近年、プロセス化学は有機合成化学において、重要な学術・産業として位置づけられている。とりわけ、反応性に優れ、経済的で、トータルな意味で大量合成に優れる方法が求められている。この3原則である「速かろう・安かろう・良かろう」の縮合反応に関する開発例を紹介する。

田辺教授は、企業で研究を行った経験をお持ちで、大学での研究も、企業における医薬、農薬などの合成プロセスにおいても使用可能な、実用性の高い有用有機反応の開発を行っておられます。現在、日本プロセス化学会の副会長に就任されており、プロセス化学の分野で著名な先生です。どのような有機反応が実際の現場で用いられているかなど、興味深いお話をいただけると思います。多くの聴講を期待します。

連絡先 御前智則(物質理学研究科)

電話: 0791-58-0169

メール: misaki@sci.u-hyogo.ac.jp